

林産試ニュース

■2026年の林産試だより

林産試だよりは、表紙の色を年ごとに変えています。2026年は、トレンド予測機関のWGSNやColoroが注目している「トランスフォーマティブ・ティール」を採用しました。この色は、ブルーとダークグリーンが融合した流動的な色調で、古来から「鴨の羽色（かものはいろ）」と呼ばれている色名と類似したものとなっています。他にも、「ティールブルー」、「ダックブルー」などの色名もありますが、これらに共通する色の特徴として、「落ち着きと新鮮さ」、「回復の感覚をもたらす」、「変化と方向転換を象徴する」とされ、WGSNの予測によると、2026年は古い考え方が覆され、社会、産業、環境のあり方に急速な変化を求める消費者の動きが強まる年となるようです。



(林産試験場 広報担当)

北森カレッジニュース

■1年生が木材利用について学び実習を始めました！

木材利用実習では、木材加工及び需給・流通の仕組み、様々な木材利用・産業の基礎を実習として学びます。今回は、地域における木質バイオマス利用と地域内で資源循環させる取り組みを学ぶために11月20日に南富良野町役場に行ってきました。

南富良野町は、木工場がなく、森林で木を伐採するなどの典型的な林業中心の地域として活動してきましたが、近年では、林地未利用材や木質バイオマスのエネルギー利用に着目し、公共施設等への木質バイオマスボイラーの導入や燃料チップ供給など、地域での木材利用に取り組んでいます。

今回の実習では、木工場のない地域でどうやって森林資源を循環利用していくのか試行錯誤を繰り返し進めてきた地域の取り組みについて学ぶことが出来ました。

今後は、南富良野町での学びを踏まえて森林資源の循環利用を着実に進められる人材になることを期待します。



【座学の様子】



【現地で説明を受けている様子】

(北海道立北の森づくり専門学院 教育第一係技師 小野田 優希)

“木”のことならお気軽に
林産試験場に
ご相談下さい。



林産試験場

〒071-0198 旭川市西神楽1線10号

TEL 0166-75-4233

FAX 0166-75-3621